

【めざす信小っ子】 心豊かで人やものに優しい子 自ら学び、考え、判断できる子 健やかでたくましい子

仲間と信頼でつながり、学びを楽しみ、未来を切り拓く子

信小だより2026



こうかしりつしがらきしょうがっこう  
甲賀市立信楽小学校 NO. 5  
れいわ ねん ねん がつ にちほつこう  
令和8年(2026年)7月17日発行  
電話 82-1006 FAX 82-3839

↑信楽小学校ホームページもご覧ください。このQRコードからどうぞ。

## 夏休みのスタート。安全第一の夏に！



いよいよ明日から45日間の夏休みが始まります。先週の8日水曜日に梅雨も明け、暑さが本格化してきました。これからは熱中症に備えながらの生活となります。屋外へ出かける時には、着帽、水分補給を忘れず、自分の体調を考えて、無理のない活動を楽しみましょう。

さて、7月7日の午前7時頃、信楽小学校区内の住宅地の道路が崩落する事故が発生しました。全国的にニュース等でも報道され、ご存じの方も多いでしょう。未だ避難生活を余儀なくされている皆様に、心よりお見舞い申し上げます。

その日、出張で学校を離れていた私に一報があり、すぐに帰校し、児童の安否確認と当日の通学状況を確認しました。幸いにも人的被害がなく、まさに不幸中の幸いでした。「あと10分、発生が遅かったら…」そう考えると、ぞっとしました。

危機管理は日頃からの備えが大切だと言われています。しかし、いくら備えても災害は襲ってきます。その時、自分ならどう行動するか、日々発生する事故や事件、災害について考え、常に心の備えをすることの大切さを感じた出来事でした。この夏を安全に過ごし、9月、元気な子どもたちの姿に出会えることを楽しみにしています。  
(校長 上田 浩祥)

## 「余白」について考える

最近「余白」という言葉について話を聞く機会を得ました。辞書によると「余白」とは「書いたり印刷したりしたところのほかにある白いところ」あるいは「文字などを書いてある紙面で、何も記されないで白いままに残っている部分」とあります。また、「余」には「あまる(あまり、のこり)」「われ(自分)」「ほか(それ以外)」とあります。そのせいか、余白というとあまり大事なものではなく余分なもの、余りものといったイメージをもち、図画作品などに余白が多いと「まだ完成していないのだろう、もっと余白を埋めてみては」といったアドバイスをしがちです。



しかし日本には、「余白の美」といった絵画や書道、建築などにおいて、「何も描かれていない空間(余白)があることでかえって全体の魅力や表現力が際立つ」という特有の美的感覚があります。また、「心の余白(予定や考えを詰め込みすぎず、感情や思考に余裕をもたせた状態)」といった言葉もあります。決して余白は無駄なものではないのです。書家の深山龍洞らが提唱した言葉に「要白」という言葉があります。「要白」とは「要」となる白のことで、必要な白という意味だそうです。

子どもたちにとって「余白」は「要白」です。「子どもの権利条約」の第31条には、休み、遊ぶ権利をもつ存在であると記されています。余白があることで自分の考えをまとめたり、新たな気づきや発見をしたり、子どもたちの成長にとって「余白」は大切な時間なのです。

長い夏休み、くれぐれも詰め込みすぎず、「要白」な時間をしっかりと取って、さらなる成長ができる時間となることを願っています。

## 地域のみなさまへ(お願い)

「すぐーる」への登録をお願いいたします。右の二次元QRコードを読み取り、「すぐーる」登録画面に右のパスワードをうち込むだけ。データ版限定の内容もあり、お得です。ぜひ、一人でも多くのみなさまのご登録をお願いいたします。パスワード「fazc4sne」



# がつ ようす 7月の様子

データ版は「7月の様子」がボリュームアップ。ぜひ登録を！

1日(水)、2日(木) 5校集合学習 パート1

信楽小学校に町内5校の小学生が集まり、合同学習をおこないました。令和10年、(5, 6年生は中学校で)一緒に学ぶ仲間との顔合わせで、少し緊張気味の様子でしたが、すぐに打ち解け、楽しく学習ができました。



9日(木) 6年校外学習(奈良方面)

今年から修学旅行の奈良コースを独立させ、校外学習として位置づけました。



10日(金) 5年校外学習(京都方面)



5年生が三菱自動車京都工場、漢字ミュージアムへ行きました。漢字ミュージアムでは、お気に入りの缶バッジをつくりました。

8日(水)10日(金)

6年信楽中学生カンパニーとの合同学習



中高生とともに手裏剣型の箸置きをつくりました。今後、みんなで協力しながら、市内セブンイレブン4店舗での販売まで展開していきます。

10月1日より

「午前5時間40分授業」を導入します！

これは、1単位時間45分を40分に、給食までの午前中に5時間学習を行う時程に変更するものです。また、授業を5分短くした分は、午後に25分間の「学びタイム(探究の時間)」として子どもたちの新たな学びを保証する制度です(ただし、6時間目は45分授業のままです)。その結果、下校時刻が約15~25分早まることとなります。詳細は8月3日からHPで紹介します。

そこで、9月の懇談会でお子様の下校時刻変更について個々の状況を確認させていただきます。お子様のご対応いただきますようお願いいたします。

更生保護女性会様から図書カードを寄贈していただきました。子どもたちのリクエストに応え、学校図書館の蔵書の充実にご利用させていただきます。本当にありがとうございました。

## 新校舎建築情報

明日から、新校舎西側に設置予定の「食育菜園・展望テラス」の建設工事が始まります。そのため、小学校南側から中学校へ抜ける(旧保育園横の)階段が工事エリア内になるため、通行止めとなります。工事期間は8月31日までとなり、新学期の登校までには開放される予定です。ご注意ください。

